

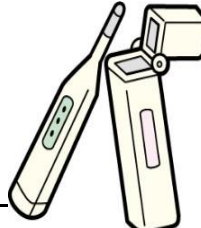
心筋焼灼術(アブレーション)を受けられる患者さんへ

想定診断郡(DPC):050070

()様

主治医:

担当看護師:

日付	／	／		／	／
経過	入院日	治療前	治療後	手術後1日目	退院日
注射薬	・現在飲んでいるお薬を入院期間分お持ちください □ 追加になるお薬があります □ 左手に点滴の管を入れます	・現在のお薬を続けて飲んでください □ 左手に点滴の管を入れます ・次のお薬は中止してください () ・治療へ出発するときに点滴をします	・現在のお薬を続けて飲んでください ・翌日まで点滴が続きます	・現在のお薬を続けて飲んでください ・点滴の管を抜きます	・現在のお薬を続けて飲んでください ・退院薬があればお渡しします ・ビグアナイド系の内服薬を中止している場合は(/)から再開してください
処置	□ 左手に点滴の管を入れます ・治療で針を刺すところは足のそけい部です ・必要な部位の除毛を行い、足の甲の拍動があるところにマジックで印をつけます ・心電図モニターを装着します ・ネームバンドをつけます	・治療は()番目の予定です ・ 前の方の治療により、時間は多少前後します ・検査着に着替えます ・T字帯または紙オムツをつけます ・ネームバンドを確認します	・病室に戻った後、 □ 6時間後 □ 翌朝 に医師が治療で針を刺したところの血が止まっていることを確認してから、圧迫を取り除きます ・心電図モニターを装着します		・心電図モニターをはずします 
検査	・必要に応じて血液検査・レントゲン検査・心電図検査・心臓のエコー検査があります ・ 麻酔を使ったエコー検査をする場合は、検査後1時間は飲んだり食べたりできません ・身長・体重を測ります		・病棟で心電図をとります	・血液検査、レントゲン検査、心電図検査があります	・検査は特にありません ・そけい部の傷のテープを外します ・ネームバンドをはずします
観察	・体温・脈拍・血圧などを測ります				
活動安静	・病院内は自由です ・できるだけ病棟内でお過ごしください ・外出・外泊はできません	・できるだけ病棟内でお過ごしください ・カテーテル室へはベッドで行きます	・病室に戻って4時間はベッド上でお過ごしください ・膝を立てたり、足を曲げたりできません ・動くことができるようになった後は、病棟内でお過ごしください	・病院内は自由です 	・退院まではできるだけ病棟内でお過ごしください ・10時～10時半頃の退院になります
食事	・治療に応じた食事が夕食から出ます	・朝食・昼食は食べられません ・水分は治療予定時間の2時間前まで飲むことができます	・治療後2時間たてば食事ができます ・寝たままですりになります ・水分は意識がはっきりしていれば、治療のすぐ後から飲むことができます	・制限はありません	・朝食まで食事ができます
清潔	・シャワー浴ができます ・除毛の後にお入りください	・入浴・シャワー浴はできません		・シャワー浴ができます	・シャワー浴ができます ・退院後入浴可能です
排泄	・制限はありません ・病棟内のトイレをご利用ください	・女性は尿の管を入れます ・男性はゴムを装着します	・病室に戻って4時間後、尿の管を抜いてトイレに行くことができます	・制限はありません 	
説明	・主治医・看護師より入院診療計画書、治療、入院生活について説明があります ・医師からの説明はお待たせすることがありますので、ご了承ください			・検査・治療の結果とお薬・退院後の生活について主治医より説明があります 	
その他	・入院や治療に必要な同意書類などは内容を確認し、署名後看護師にお渡しください ★準備物品 ・T字帯は病棟で用意できます ・必要な方は開きオムツを持参、または入院後レンタルしてください			・概算をお知りになりたい方は事前にお知らせください	・入院費用の精算は、当日担当者が説明に来ます (土日祝日は前日に担当者が来ます) ・看護師から退院の説明を受けた後、1階で手続きを行ってください

★病状や経過によっては予定が変更されることがあります

イラストは医療者用CDロング集より転載

大阪市立総合医療センター 循環器内科
(10218-A)

2012年 5月作成
2023年12月改訂